

やさしい いきいき 伸びる 春

広報 こうほう こうとう

1994  
4/1  
No.574



## 春色に染まる公園で

山が、川が、まちが、  
春色に包まれています。  
時がいつもよりゆっくりと過ぎていくような、  
そんな穏やかな季節です。  
公園を歩いていて、  
何かに頬をくすぐられるような気がしたら、  
それはきっとやさしい春のいたずらです。



photo: 彦左公園（坂崎工業団地隣）

# 広報こうた

1994

No.574

4.1

## くらしのカレンダー

4  
APRIL

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
-----	-----	-----	-----	-----	-----	-----

16

役場土曜閉庁日

17

消防団新入団訓練  
(さくら 9:00~)

18

19

20

行政相談  
(役場101 9:00~)

21

法律相談  
(役場301 13:00~)

22

23

役場土曜閉庁日

24

ジュニアユニホッケー  
大会  
(豊小・勤体 9:00~)

25

ダブルス卓球大会  
(荻谷小 9:00~)

26

愛知県移動図書館  
(坂崎公 11:00~:50)  
(文庫 13:00~:50)

27

28

みどりの日

30

役場土曜閉庁日

1

MAY

2

メーデー

3

八十八夜

4

憲法記念日

5

29

6

7

立夏

8

空缶鳴抽選会  
(保健セ 10:00~)  
グラウンドゴルフ講習  
(荻谷小 9:00~)

9

市民スポーツ大会  
女子ソフトテニスの部  
(中央テ 9:00~)

10

11

親業訓練講座開講  
(さくら 9:30~)

12

レディースソフトテニス  
教室開講  
(中央ア 9:30~)

13

役場土曜閉庁日  
油絵教室開講  
(中央公 9:30~)

14

15

### ◆救急診療

- 平日夜間急病診療所 (岡崎市・竜美北・☎52-1572) 午後7時30分~午後11時
- 休日歯科→緊急医療センター (岡崎市・六供・☎21-0501) 午前9時~正午、午後1時~午後4時

- 左記以外の場合は次へお問い合わせください。  
救急医療情報センター (☎21-1133)

# 町村合併40周年

平成六年第一回幸田町  
議会定例会が三月七日に

飛躍へのステップ

めざそう

文化のがおる

町づくり

施政方針と  
予算の大要

年度

招集され、大浦町長は議会の冒頭で施政方針を明らかにしました。今回は、この施政方針と定例議会で可決された平成六年度予算の概要を要約してお知らせします。

## 施政方針

昨年を振り返りますと、国政においては政権交代から始まり、日本農業の根幹を搖り動かすような米部分開放の決定、国内に目を轉じますと、急激な円高や冷夏、長雨による農作物の不作等国内外とともに厳しい状況下に置かれました。また、経済面では、三年が過ぎようとしている構造不況による景気の長期低迷等、まさに激動の年でありました。

本町の財政もこのあたりを受け、税収も更に鈍化が予想され、特に法人町民税においては顕著であり、厳しい財政運営を強いられる状況になります。

このような中で、町村合併40周年

感できる魅力ある地域社会を形成していくことが必要です。そのためにも、第三次総合計画で求めるところの「人と自然と産業の調和」を基本理念とし、その実現に向かって更に努力、邁進すべき年と考えます。

そこで、平成六年度予算は、これまで掲げてまいりました「第三次総合計画の早期実現」「行財政基盤の安定」「信頼と勇断実行の町政」の基本施策と政治姿勢を基に、これまでにいただいた町議会各会派や諸団体、町民各位からの数多くのご意見、ご要望を念頭におきまして編成しました。

大浦町長

## 予算の概要

予算の規模は、一般会計、特別会計、企業会計合わせて二〇〇億六四七万円で平成五年度当初予算額に比べて二五・〇%の大幅な伸びとなり、本町として初めて二〇〇億円の大台を超える予算規模となりました。

このうち、一般会計は総額一・七億三、八〇〇万円で前年度比二六・一%の大幅増の積極的な予算編成で

あります。本年度におきましては、町民会館・図書館の建設工事を始め、これまで進めてきました社会基盤整備、生活環境の整備を一層推し進めため、限られた財源の中で基金の活用などにより重点的かつ効率的配分に努め、健全な財政運営にも配慮しながら年間を見通した予算編成をいたしました。

土地取得特別会計は総額二〇億五、〇一七万円で前年度に比べて一

二七・二%の大幅な増です。これは、平成四年度から進めてきました町民会館等公共施設用地関連経費の精算と、(仮称)深溝町民運動場用地の先行取得、特別養護老人ホーム用地の造成工事費を計上したことが主な要因です。

国民健康保険特別会計は、医療費の伸びを九・〇%増と見込み、総額一三億九、七七〇万円で、一〇・九%の増加です。国民健康保険税の税率を三年間据え置きして被保険者の負担軽減に努めてきましたが、国保財政の安定化と医療費確保のため一般会計から約八、〇〇〇万円増の一億三、二三三万円を繰り入れる一方、被保険者にも若干の負担増をお願いするものです。

老人保健特別会計は、医療給付費を過去の伸び及び前年度の動向を勘案して九・〇%の増を見込み、制度上の一般会計からの繰入金六、二九

〇万円を含め総額一二億四、〇〇一万円で九・六%の増であります。

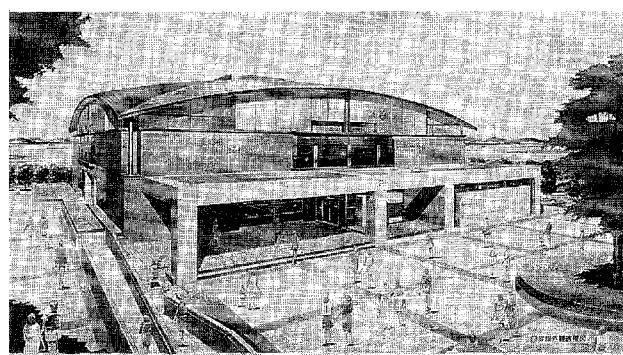
農業集落排水事業特別会計については、総額一九億四、七一五万円で六・四%の増加であります。これは、現在整備中の七地区に加え、平成六年度に事業採択を予定している六栗、長嶺・久保田地区の事業費がそれぞれ大幅に増加したことによるもので、公共下水道と共に全町下水道化を積極的に進めます。

下水道事業特別会計は総額七億七、九二七万円で九・二%の増加であります。本年度は、南部処理分区の整備が概ね完了することにより、下水道普及率の向上と、中部処理分区の整備に積極的に取り組んでいくものです。

水道事業会計は、収益的事業五億八、八八二万円、資本的事業一億六、五三〇万円をそれぞれ計上しましたが、特に本年度も損益勘定において、二、三三七万円の欠損金を計上することとなり、事業収支均衡を図るためにの対応を検討する年となりました。

特に収入の大きなウエイトを占める町税については、景気低迷の長期化や税制改正等により不安定要素が多く税収予測が困難な状況ですが、現時点で可能な限り積極的に見込み、前年度比で四・八%増の六五億八、五〇九万円を計上しました。なお、平成六年度から新たに固定資産課税料等で構成される自主財源は全体で

## 歳 入

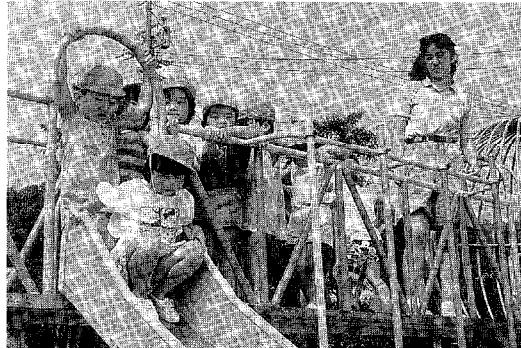


▲図書館外観透視図

一般会計における歳入は、町税、分担金及び負担金、使用料及び手数料等で構成される自主財源は全体で明細を発行し、納税者から信頼、納得の得られる公正、適切な税務行政に心がけてまいるものです。

# 6年施設方針と予算の大要

用料やし尿収集処理手数料の増加等により、全体で二九・七%の大幅な増であります。なお、保育料につきましては、二年間据え置いてきましたが、保育内容の充実、経費の増嵩等により、保護者にも応分の増をお願いするものですが、その増額巾については極力抑制の努力をしていきます。



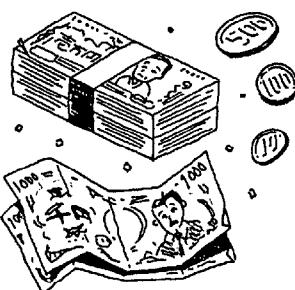
▲すべり台で遊ぶ園児（豊坂保育園）

国県支出金につきましては、過去四年間建設してきました町営神山住宅や中央小学校校舎増築工事が完了したこと、あるいは緊急農地等防災事業、土木事業の進捗や変遷により変動して、結果的には国庫支出金は六、六一八万円の減少、県支出金は三、一八七万円の増加となりました。

寄付金について、特に公共事業に対する受益者負担は、町民のみならずの納得合意を基に進めてきた本町の歴史的経過もありますが、時代の趨勢を考慮した場合、一部については改善見直しの必要性も感じられますので、一つの節目の時期ととらえ前向きに検討したいと考えています。

町債は、総額二〇億二、五〇〇万円を計上しましたが、この内一九億円については、財源確保はもとより、事業の性質上、住民の後年度負担も考慮に入れ年度間の調整を図ること、及び本町の今後の公債費比率に十分注意を払いながら、必要最小限の措置をしたものでした。なお、本年度以降も町民会館等建設事業に係る町債の発行を予定しているところですが、今後の償還能力も十分考慮し、健全財政運営を基本とすることには、言を待つまでもありません。

従いまして、本年度予算における歳入につきましては、収入確実な財源を的確に把握してそれぞれ計上したものです。



予算を編成した次第です。



▲4車線化工事が進む国道248号

使用料及び手数料は、町営住宅使の繰越金の他、今まで積み立てをし始めた教育施設整備基金から四億円、財政調整基金から三億円繰入れることにして調整を図りました。

寄付金について、特に公共事業に対する受益者負担は、町民のみならずの納得合意を基に進めてきた本町の歴史的経過もありますが、時代の趨勢を考慮した場合、一部については改善見直しの必要性も感じられますので、一つの節目の時期ととらえ前向きに検討したいと考えています。

## ●歳出

### 施設の大要

一般会計一七億三、八〇〇万円

のうち、義務的経費である人件費、

扶助費、公債費の総額は三三億七、

一〇三万円で七、六三七万円、二、

三%増となっていますが、予算規模を反映して構成比は二八・七%と

六・七ポイント減少しています。

投資的経費は総額五一億六二六万円で一〇三・六%の大幅な増加です。

この内、町民会館等公共施設建設関連費は三一億八、三一六万円です。

義務的経費、投資的経費を除くその他の経費は三二億六、〇七四万円で、六・九%の減少です。これは土地取得特別会計への繰出金が大きく減少したことが主な理由です。

いずれにしましても、行政に停波は許されません。また、行政に区切りなるものはありません。本町の現状と未来を見極め、精一杯の年度間予算を編成した次第です。

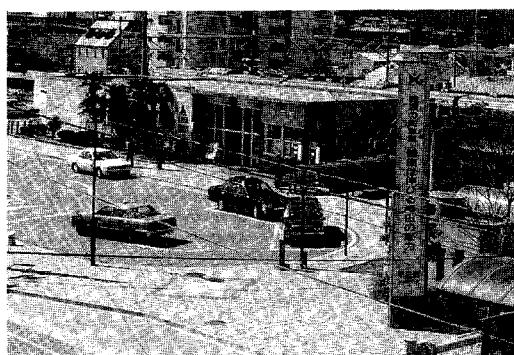
町づくりには道路整備を始めとする社会資本の充実が不可欠です。道路網の整備こそ発展するまちづくりの根幹をなすものです。主要町道や生活道路等、各集落あるいは近隣都市と機能的に連絡する交通体系を、歩行者等いわゆる交通弱者の安全を図りながらきめ細かな整備をしていくとともに、国道248号全線四車線化の早期完了や名豊道路、衣浦蒲郡線の早期実現を引き続き関係機関に強力に要望していきます。

### 1町づくり ・安全で快適な

また、中部国際空港、愛知万博、第二東名高速道路額田インター等、大型プロジェクト構想具体化が進むこの西三河地域における本町の将来展望を真剣に考えなければならない時期に来ていますので、近隣自治体とも連携をとりながら、交通アクセス問題等に取り組みたいと思います。

公共下水道は、南部処理分区について概ね事業が完了しましたので、平成六年度は中部処理分区の整備が中心となります。中部処理分区につきましては本年度も幹線及び枝線を整備するもので、平成六年度末には整備面積が約二六㌶となる見込でありますので、矢作川流域下水道幸田幹線の早期完成に向か、更に強力に働きかけたいと考えています。南部処理分区につきましては、供用開始五年目になり、下水道利用可能戸数が約七二〇戸になりますが、水洗化は低い状況ですので、下水道水洗化率の向上に積極的に取り組みます。

農業集落排水事業ですが、平成六年度末には大草地区、須美地区において処理場が完成する予定であり、平成七年四月の供用開始に向け宅内配管工事の円滑推進を図るとともに、積極的に啓蒙し、早期普及に努めます。また、継続の高力地区において処理場建設に着手するとともに、既に採択されている坂崎、野場、桐山、逆川各地区において引き続き整備し、



▲町の主玄関JR幸田駅

本年度新規採択予定地区として六栗及び長嶺・久保田の二地区的測量設計を実施し、合併処理浄化槽の普及に併せ、全町下水道化に向けて積極的にその推進を図っていきます。

上水道事業について、建設改良においては、事業収支の悪化から極力投資的事業を抑制します。第一次拡張整備計画に基づく配水管布設工事を始めとし、下水道関連事業による対応配水管布設替及び新規給水に伴う代用配水管布設等の配水施設の拡充を図ります。また、老朽化施設の再点検を行い、施設の更新整備に備え、経済活動の活性化と町民の健康で文化的な日常生活を支える安定した水「いつでもどこでも安全でおいしい水」を供給することをめざすと共に、長期的な展望に立った経営の健全化に一層の努力をします。

土地区画整理事業は町づくりの基本であり、これまでの実績を基に、本年度においては大草山添地区の事業実現のため社会的背景を考慮し、思い切った制度改善を図り、地権者の合意を得て明確な方向づけをしたいと思います。

なお、都市計画税は、土地の評価による負担増や都市計画事業等の状況を考えた場合、若干の税負担の見直しも検討すべき時期にあると思



▲昨年の夏に行われた交通安全広報検問

急激な都市化が進展するなかで、地域の均衡ある発展と住みよいまちづくりをするためには、その主体である町民みなさんの合意に基づき進めていくことが重要です。特に幸田駅前地区は、幸田町の「主玄関」「顔」づくりと駅前商業の活性化をめざす観点からも、地域住民とのコンセンサスを更に深める必要があります。そこでハード及びソフトの両面から整備を誘導するため、引き続き基本構想業務を行い、魅力と潤いのあるまちなみの形成を地域と一体となって一步でも二歩でも前進に努力します。(仮称)相見駅周辺開発整備地区については、基本構想、いわゆるA調査が完了しましたが、更に前進すべく平成六年度から三か年計画で土地区画整理測量調査業務、いわゆるB調査と新駅概要調査を行い、地域と協調を図りながら推進していくたいと考えています。

緊急農地等防災事業を始めとするため池閑連三事業、あるいは造林事業といった治水治山対策も重要なことで強力に推進するとともに、災害時における正確で迅速な情報を伝達すべく、屋内戸別受信機の増設や防火水槽、消火栓などの臨機体制を「幸田町消防力等整備一〇か年計画」に基づき充実させ、災害時に強い町づくりをめざすものであります。



▲保健センターで行われているビン回収

# 6年度 施政方針と 町政の大要

しかし、施設の充実と同時に町民一人ひとりの心構えも非常に大切なことがあります。交通安全、防犯、防災対策などに社会的なルールを常に意識し、お互いに心豊かな人間関係を樹立されるよう啓発、推進に努力していきます。

## 2. 緑豊かで うるおいのある 町づくり

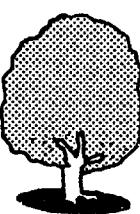
近年、産業の発展に伴う人口の流入がめざましい中で、新旧住民のふ

れあいによる連帯の地域社会を形成するため、より一層の活発なコミュニティ活動を推進する必要があります。そこで、その活動の助成や活動拠点となる施設の整備を行います。そして、その活動を通して心の和む「ふるさと幸田」をつくりあげたいと思います。

地球環境を守るために何ができるかを見つめなおす時代に入った今日、環境保全のため私共がいかに行動していくかが大きな課題となつております。

長期的な展望に立った自然保護と生活環境の整備が必要となつています。特に本町にとってゴミ問題は深刻であり、リサイクル法の制定等に伴い、ゴミを取り巻く諸条件整備は山積みしています。住民の理解と協力が大きくなウエイトを占めている関係上、行政と町民みなさんの相互理解が必要不可欠です。そこで、収集活動の適正化や減量化、資源化といった事業推進に鋭意努力していくます。なお、一般廃棄物最終処分場についても、その建設の必要性を唱えて数年が経過し、その間、調査研究を多角的に実施してきましたが、未だ具体化に至らず誠に遺憾です。今年こそは本格的に候補地決定や建設構想の策定を進めるため、地域のご理解が得られるよう最善の努力をします。

また、共同墓地環境整備事業は、墓地公園整備計画に基づき、基礎調査



## 3. 愛情と笑顔の ひろがる町づくり

土地利用の状況をみると、全町の四分の三が森林や農用地等の緑地として本町に潤いを与えていています。

また、先の住民意識調査においても公害のない自然環境の維持が重要なテーマであることを見過ごすことはできません。緑地はかけがえのない貴重な自然的資源であり、有識者の言を借りれば「緑は、ただ保全するのみではなく、いかにこれを活用するかである」。これを今後の課題として更にこの係りを大切にしていく必要があります。近年の都市化の進展等によりその地域は減少傾向にあります。

町民の健康増進のために国保事業は重要な位置づけとなるものですが、医療費の増嵩等によりその事業運営にも厳しいものがありますので、公費助成により被保険者の負担増を極力抑制するとともに、助産費、葬祭費の支給改善をし、町民福祉の増進

を基に平成六年度は候補地を決定し、基本設計まで進め、早期実現に努め、墓地需要と既設墓地の再整備に応えたいと思います。

土地利用の状況をみると、全町の四分の三が森林や農用地等の緑地として本町に潤いを与えていています。

また、先の住民意識調査においても公害のない自然環境の維持が重要なテーマであることを見過ごすことはできません。緑地はかけがえのない貴重な自然的資源であり、有識者の言を借りれば「緑は、ただ保全する

化により、住民ニーズは益々高まりました。しかし、疾病構造の変化、保健医療需要の増大、或いは、多様化した状況を的確にとらえ、保健サービスの質的整備を図り、七年目を迎えた「健康の町」を名実ともに充実推進していきます。

今後とも民間住宅地開発、公的住宅の誘致など安定した安住生産人口を確保するため、積極的に住宅施策を展開していきます。

いずれにいたしましても、快適な環境を整え、緑豊かで潤いのある住みよい町づくりに鋭意努力をします。

一方住環境の整備は、神山住宅も

四か年の建設計画が完了しましたが、

費用の支給改善をし、町民福祉の増進

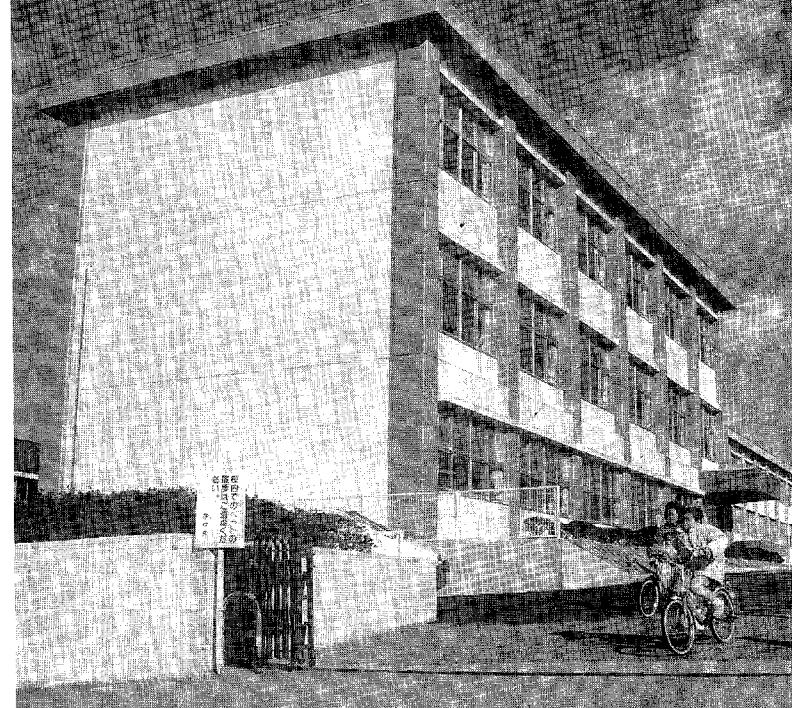
## 町村合併40周年 飛躍へのステップ めざそう 文化のかある町づくり

その具体策として、先ず心身障害者対策については、「つどいの家」を拠点施設として、創作活動、日常生活訓練、各種相談等のデイサービス事業を実施するとともに、日常生活

を通じて健康で生きたいをねらって、豊かな地域福祉を考えた「ふれあい幸田すこやか長寿のまちづくり」をめざしてきめ細かな施策を展開します。

福祉面では、平成元年度の保健福祉一〇か年戦略のスタートにより、本町ではこのほど策定した高齢者保

に応えます。



▲今年度から放課後児童対策事業が行われる中央小学校

活用具の支給や、住宅改善費の助成など福祉の充実を図ります。母子福祉対策は、母子、父子家庭の方々の支援により生活の安定と向上、増進を図ります。平成六年度は特に乳幼児医療扶助費を三歳未満児まで拡大し、福祉医療事業の拡充を図ります。

老人福祉対策は、特別養護老人ホームの誘致に向けての用地造成、進出社会福祉法人の早期選定、ホームヘルプサービス、ショートステイ、デイサービス事業の充実、シルバー人材センター作業場の増築、老人福祉センターの円滑な運営などといったきめ細かな施策を展開、推進します。

町社会福祉協議会は、福祉事業推進のための大きな役割を果たしています。福祉ニーズの多様化、事業量増大等により、その体制の再検討の時期とも思われます。同協議会の自主性と機動性を十分發揮できる強固な体制を確立させるため、次年度実施を目標に本年度はその準備期間としたいと考えます。

備を進めるとともに、有効利用と田舎な事業運営を重点に、乳幼児保育の充実、特に週休二日制対応など保育園運営体制の一層の確立を図ります。また、横落児童館において試行

## 4. 健やかな心身、文化の薫る町づくり

的に実施した放課後児童対策事業を、  
今後は中央小学校の施設の有効利用  
により、自主性や思いやりを伸ばす  
児童対策の充実に全力を注いでいき  
ます。



▲ジョン先生は今年で3年目（喜田中学校）

は据え置くこととし、また、私立高校等の授業料助成を実施するなど保護者負担の軽減に引き続き努めます。さらに中学生の海外派遣事業も引き続き実施するとともに、外国人英語講師の継続採用と併せ、国際社会に貢献し得る有為な人材の育成に意を注ぎます。

高齢化の進展に伴う生涯の生活構造の変容で、多様化する学習の意識高揚のため自己学習を実践し、更に芸術文化を体験する機会を求められます。このような時代となつてきています。こうした時代に対応するため、かねて準備を進めてきました町民会館・図書館の建設も、町村合併40周年の記念すべきこの年にいよいよ着工します。このうえは、事業が円滑に進みます。予定どおり進捗させ、もつて町民のみなさんが待ち望んだご期待にお応えしたいと念願するものです。

どこでも学べるような豊かな人間性を育む各種社会教育講座の充実、ライフサーカル運動、生涯学習の推進といった文化活動、文化財の保護にも意を注ぎます。また、町民相互のふれあいを深め、全町と地域との二本柱で町民の「心と体の健康」に寄与するスポーツの振興も忘れてはならないものです。本年度は文化広場

# 6施政方針と要事の大要

## 6年度

昨年は、激動の年でした。農業を取り巻く環境も大きく変化し、米の一部自由化もその一つです。たとえ一部自由化とはいえ将来全面自由化にもなりかねないこのことは、農業者にとつてはまさに死活問題ともい

### 5. 活力あるあすを拓く町づくり



▲駅西に立体自転車駐車場を

きめ細かな施策を町と生産者、農協等が一体となって引き続き展開していきます。

にテニスコート照明設備を始めとする体育施設の充実整備と、約半世紀ぶりに県下で行われる「わかしゃち国体」には、大会旗・炬火リレーが町内を通るための関連行事、あるいは愛知県下各地で行うデモンストレーション競技に参加するなど本町としても「わかしゃち国体」を盛り上げる行動を起こすなど、心身ともに健康で文化の薫る町づくりを鋭意進めます。

しても「わかしゃち国体」を盛り上げる行動を起こすなど、心身ともに健康で文化の薫る町づくりを鋭意進めます。

うべき大きな変化です。しかし、農業の将来を展望した場合、これらの事態を冷静に受け止め、時代に対応した農業基盤確立に一層邁進しなければなりません。本町でも、従来より生産力の向上、労働環境の改善に努め、都市近郊型農業を基調として発展してきました。今後とも担い手育成を始めとして、農業の活性化や農業構造の改善等長期的視野に立つ指針を設定し、今まで培ってきた

施策をさらに実りあるものにし、経営基盤の強化を図っていきます。こうした中で、特産物を始めとする本町の産業の理解を求める産業まつりのほか、筆柿の渋判定機の開発、畜産環境保全対策、あるいは青年経営者育成事業による後継者の育成、特産物の消費宣伝活動、農免道路の整備といった流通手段の確保や、ほ場整備等の生産基盤整備をするなど、

業の将来を展望した場合、これらの事態を冷静に受け止め、時代に対応した農業基盤確立に一層邁進しなければなりません。本町でも、従来より生産力の向上、労働環境の改善に努め、都市近郊型農業を基調として発展してきました。今後とも担い手育成を始めとして、農業の活性化や農業構造の改善等長期的視野に立つ指針を設定し、今まで培ってきた

きめ細かな施策を町と生産者、農協等が一体となって引き続き展開していきます。

労働関係は、通勤通学者等のための幸田駅西立体自転車駐車場の整備、あるいは、平成二年度から行ってい

る勤労者住宅資金の援助を継続するなどの勤労者福祉に、そして勤労者体育センターを拠点として勤労者の健康づくりのための活動も充実しています。

商業の振興も均衡ある発展のためには欠かせないものです。長引く不況のなか、景気対策として商工業者のための振興資金及び信用保証料補助の増額を行い、商工会と一体となって指導啓発事業を展開していくま

す。「豊かで文化の薫りと活力に満ち未来を拓くまちづくり」のため津身の努力をしますので、よろしくお願ひします。

以上、施策の大要について述べて参りましたが、これらの諸施策の実現にあたりましては、町民の皆さんとの対話を深めながら進めていかなければならぬことは当然のことです。「豊かで文化の薫りと活力に満ち未来を拓くまちづくり」のため津身の努力をしますので、よろしくお願ひします。

関連づけ実現させるための協力を惜しません。商業の振興こそ本町の大きな課題の一つでもあり、調和ある発展のためにも意を注いでいきます。

以上、施策の大要について述べて参りましたが、これらの諸施策の実現にあたりましては、町民の皆さんとの対話を深めながら進めていかなければならぬことは当然のことです。「豊かで文化の薫りと活力に満ち未来を拓くまちづくり」のため津身の努力をしますので、よろしくお願ひします。

きめ細かな施策を町と生産者、農協等が一体となって引き続き展開していきます。

労働関係は、通勤通学者等のための幸田駅西立体自転車駐車場の整備、あるいは、平成二年度から行ってい

る勤労者住宅資金の援助を継続するなどの勤労者福祉に、そして勤労者体育センターを拠点として勤労者の健康づくりのための活動も充実しています。

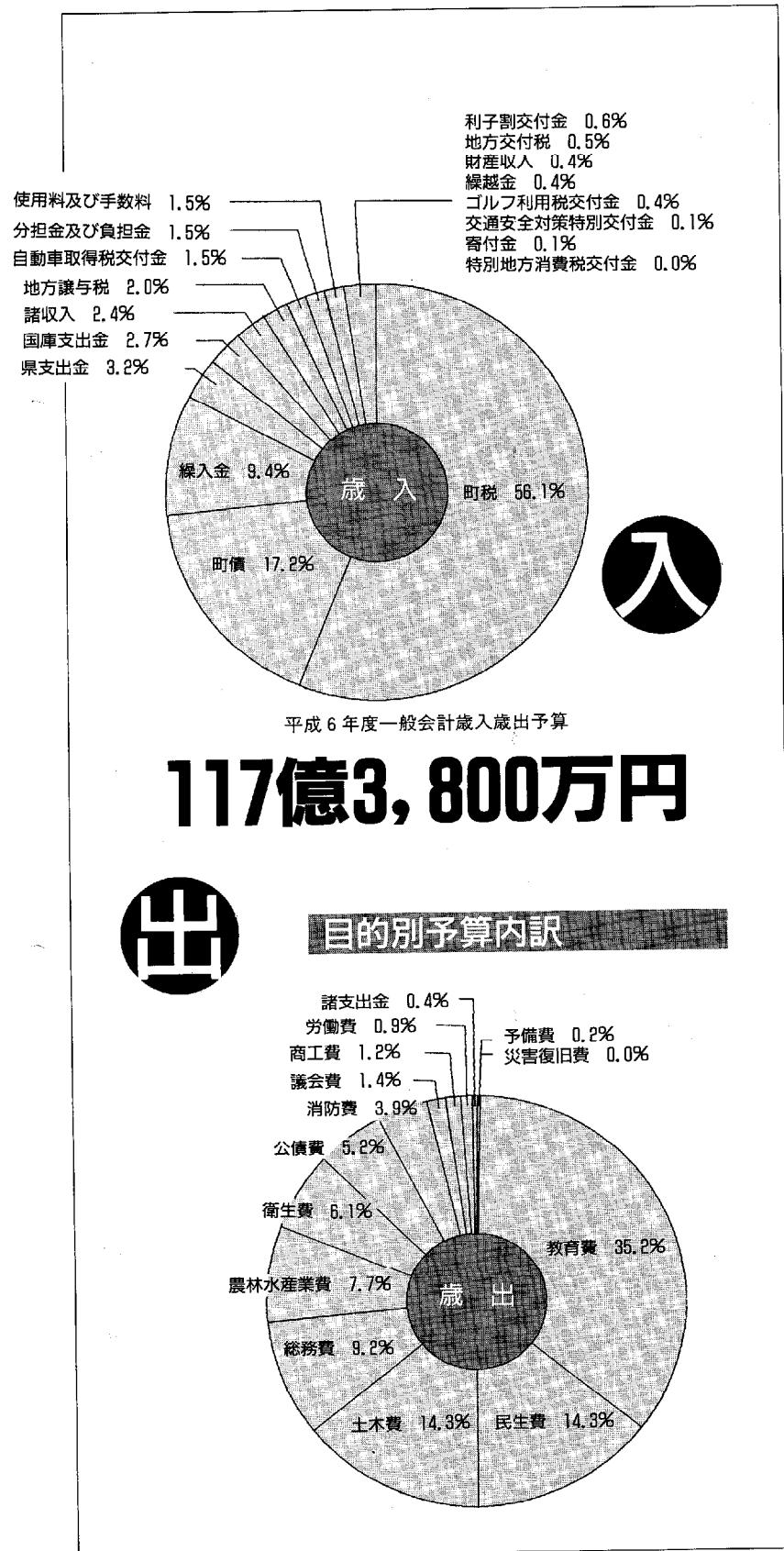
商業の振興も均衡ある発展のためには欠かせないものです。長引く不

況のなか、景気対策として商工業者のための振興資金及び信用保証料補助の増額を行い、商工会と一体となつて指導啓発事業を展開していくま

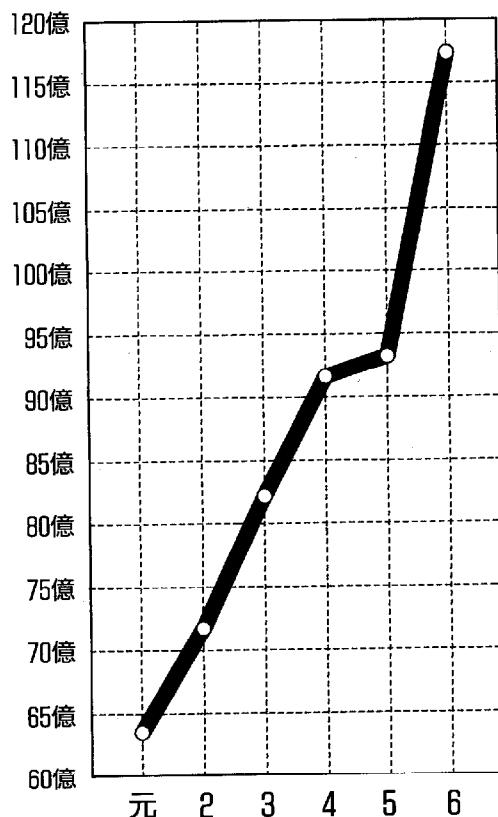
す。また、既成商店の集積化を中心とした活性化計画について、まずは、可能な限り前向きの姿勢で対処するとともに、既成大型店の再整備にも地元の理解協力と町民の買い物利便とを配慮し、併せて地域の町づくりとも



▲明日をつくる子どもたちのために (荻谷小学校)



### 一般会計当初予算の推移



### 特別会計予算

土地取得特別会計	20億5,017万円
国民健康保険特別会計	13億9,770万円
老人保健特別会計	12億4,001万円
農業集落排水事業特別会計	19億4,715万円
下水道事業特別会計	7億7,927万円

活力あるあすを  
拓く町づくり

農業振興事業	3,480万円
水田営農活性化対策事業	3,381万円
緊急農地等防災事業	7,350万円
県営ほ場整備事業	6,862万円
林道振興事業	6,153万円
商工業振興事業	1億1,423万円
農免農道整備事業	6,418万円
公共駐車場整備事業	8,574万円

6

施政方針と  
予算の大要

年度

### 安全で 快適な町づくり

交通安全・防犯活動推進事業…… 3,761万円  
 道路新設改良事業…………… 7億4,403万円  
 駅前再開発事業…………… 1,474万円  
 街路整備事業…………… 2億8,319万円  
 (仮称)相見駅周辺開発事業…… 3,559万円  
 公共下水道事業…………… 7億7,927万円  
 農業集落排水事業…………… 19億4,715万円  
 消防防災施設・設備整備事業… 1億 556万円

### 緑豊かでうるおいの ある町づくり

コミュニティ推進事業…………… 2,221万円  
 國際化推進事業…………… 1,690万円  
 緑化推進事業…………… 1,878万円  
 総合計画策定事業…………… 1,424万円  
 合併40周年記念事業…………… 969万円  
 共同墓地環境整備事業…………… 900万円

### 愛情と笑顔の ひろがる町づくり

健康推進事業…………… 1億3,156万円  
 心身障害者福祉事業…………… 7,879万円  
 福祉医療事業…………… 1億6,301万円  
 老人福祉事業…………… 3億2,657万円  
 特養老人ホーム建設事業…………… 2億 375万円

### 健やかな心身、文化の 薫る町づくり

町民会館・図書館建設事業…… 31億8,316万円  
 青少年健全育成事業…………… 396万円  
 社会体育施設整備事業…………… 3億9,558万円  
 小中学校施設整備事業…………… 8,690万円

平成6年度予算を1人当たりに直すと

**362,911円**

5年度は1人当たり290,927円

### ●収入

町 税	国 県 支 出 金	諸 収 入
●203,595円 56.1%	●21,189円 5.9%	●8,905円 2.5%
町 債	地 方 譲 与 税	そ の 他
●62,608円 17.3%	●7,420円 2.0%	●59,194円 16.2%

### ●支出

議 会 費	総 務 費	民 生 費
●4,874円 1.3%	●33,469円 9.2%	●52,025円 14.4%
衛 生 費	農林水産業費	商 工 費
●22,214円 6.1%	●28,022円 7.7%	●4,259円 1.2%
土 木 費	消 防 費	教 育 費
●51,861円 14.3%	●14,183円 3.9%	●127,870円 35.2%
労 働 費	公 債 費	そ の 他
●3,060円 0.9%	●18,981円 5.2%	●2,093円 0.6%

	こ ん な と き は	手 続 き に 必 要 な も の
国に 民は 健い 康る 保場 険合	転入したとき	印鑑、世帯すでに国保に加入している人がいる場合は国民健康保険証
	職場の健康保険をやめたとき	印鑑、職場の健康保険をやめた証明書又は離職証明書
	子供が生まれたとき	印鑑、国民健康保険証、母子手帳、世帯主の預金口座
	生活保護を受けなくなったとき	印鑑、保護廃止通知書
国を 民や 健め 康る 保場 険合	転出するとき	印鑑、国民健康保険証
	職場の健康保険に入ったとき	印鑑、両方の被保険者証 (職場の保険証が未交付のときは証明できるもの)
	死亡したとき	印鑑、国民健康保険証、葬祭を行ったものの預金口座
	生活保護を受けるようになつたとき	印鑑、国民健康保険証、保護決定通知書
そ の 他	退職者医療制度の対象になつたとき	印鑑、年金証書、国民健康保険証
	町内で住所が変わったとき	
	世帯主や氏名が変わったとき	印鑑、国民健康保険証
	世帯を分けたり、いっしょにしたとき	
	被保険者証をなくしたとき	印鑑、身分証明書
	高額療養費の支給を受けるとき	印鑑、領収書、国民健康保険証、世帯主の預金口座
	子弟が修学で他の区市町村に転出するため、別の保険証が必要なとき	印鑑、在学証明書、又は学生証、国民健康保険証
	出かせぎなど、長期間他府県などに行くため、別の保険証が必要なとき	印鑑、国民健康保険証

就職・退職・転入・転出・転居などにより、国民健康保険に加入したり、脱退したりと異動が生じたときには、十四日以内に住民課国保係（一階②番窓口）まで届出をしてください。

**の届出は  
加入・脱退  
14日  
以内に**



交通事故に遭遇したら

四月六日十五日は春の交通安全運動実施期間です。例年この時期は、厳しい交通社会に不慣れな新入学園児・新社会人が街に目立つようになります。子供を見たら赤信号です。交通安全を見つめ直し、交通事故のない安全な町をつくりましょう。

## 始まります。



①周囲の状況を判断し、二次災害の危険がある時は、傷病者を安全な場所に移動する。

②体温の低下を防ぐためにも、毛布で保温し、楽な体位にする。

③出血がある時は止血をする。

④一一九番通報して救急車を呼ぶ。

⑤救急車が来るまで傷病者の容体を観察し、声をかけて励ます。

◎国民健康保険と他保険との連携はありませんので、異動がある場合は、自主的に届出をしてください。

福祉部住民課国保係  
62-11111(内線113)

# 幸田見てある記④

町史資料編シリーズ 其のII



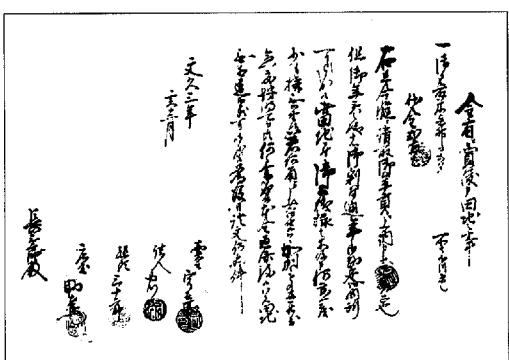
▲「譲申田地山之事」の證文

徳川幕府、各藩、旗本等は毎年の年貢収納の安定を図るために定期的に検地を行い、農民には五人組帳を作り、守るべき事を定めて、農民の支配を強めている。

田畠（屋敷、山林等）の売買を厳しく禁止されていたが、江戸後期に至って財政も厳しくなり、年貢、助郷役も増加した。その上、不作の年もあって、年貢納入時期の十二月に行われた。

入に困る農民の手段は田畠の質入、売渡ししかなかつた。その多くは年貢納入時期の十二月に行われた。

※幸田町史資料編一「中近世」は平成六年度に刊行予定です。



▲「金有ニ賣渡申田地之事」の證文

地主○○  
十二月受入○○  
組頭○○  
庄屋○○

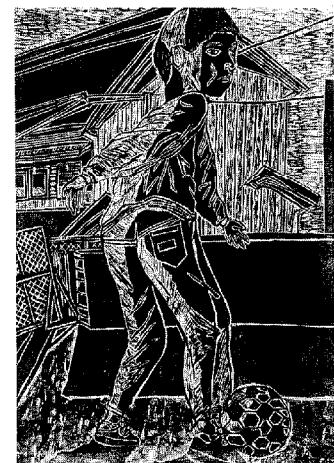
○○殿  
右の譲り證文には永代請返しなどあるが  
「金有ニ賣渡申田地之事」等の證文には金を返せば田地は戻すと書き添えである。

## 年貢納入に困った農民は…

おもいっさり前へシユート

## 小学生西伯登場

6年伊奈 拓也くん



■先生から  
体をひねったうでや足の感じがバランスよく表せています。細かい所もていねいに彫れました。

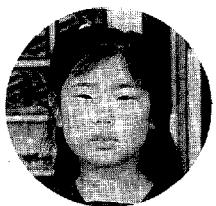


▶たのしかつたなわどび



1年  
かみや あさこさん

■先生から  
のびのび大きくできました。たのしかつたきもちがよくでています。大小で、おくゆきがひょうげんできました。



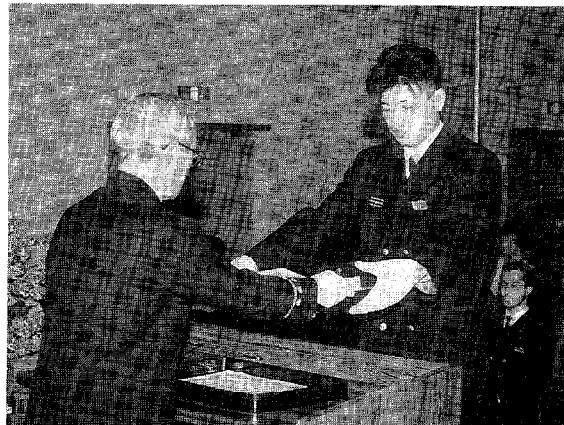
# まちの話題

2月17日㈭、本町中央公民館で、西三河地区消防本部の代表者が意見発表を行いました。

幸田町消防本部からは、吉田孝正消防士が、「高齢化社会を迎えて」と題し、発表しました。

なお、最優秀者の岡崎市消防本部、西川健消防士長へ、幸田町消防長（助役）から表彰をしました。

消防士としての  
意見です



子ども会で楽しかつたこと

2月20日㈰、豊坂小学校体育館で、子ども会大会を開催しました。

当日は、子ども会育成労者や書き初め入選者の表彰に続いて、3つの子ども会の体験発表があり、代表の子どもたちは元気よく体験談を述べていました。

また、アトラクションとして北部中学校吹奏楽部の演奏も行い、参加者はみな、熱心に耳を傾けていました。

今日、「健やかに子どもを生み育てる環境づくり」が、社会全体の課題となっています。それに伴い、地域において、児童や妊産婦の福祉に関する相談、援助活動を行う児童委員への期待が高まっています。そこで、児童福祉に関する事項を専門的に担当する「主任児童委員」が1月1日付けで、新たに厚生大臣より2名委嘱されました。新委員は次の方々です。



林 久美子 さん

大草字上六条78

☎62-3398

【担当地区】

坂崎学区・幸田学区  
中央学区

ご相談ください



うちだみちよ  
内田三千代 さん

荻字東中16

☎62-2395

【担当地区】

荻谷学区・深溝学区  
豊坂学区

また、鷺田区民生・児童委員であつた小林シズエ委員の後任として次の方が委嘱されました。



まつもと よしえ  
松本 芳枝 さん

菱池字家下44

☎62-4757

【担当地区】

鷺田区全域（東部を除く）

## ■ 身近なできごとや話題を広報こうた 62-1111へ

鷺田区にお住まいの田中和美さんが、平成5年度読書感想文愛知県コンクール（成人の部）で県教育委員会賞を受賞されました。応募作品は森瑠子の『女ざかり』です。田中さんは婦人会読書会の会員で、みんなで楽しく本の感想を話し合っているそうです。「次回もできれば応募したいですね」とおっしゃっていました。

### “女ざかり”を読んで



加藤三次さん（岩堀）

「昭和26年頃は私が広報を作つとりました。今よりずっと地味な広報でしたわ」



草次正夫さん（萩）

「後に役に立てばと残してきました。今の広報は大きくなって読みやすくてありがとうございます」

### スゴイ！ 広報こうたを第一号から持つている人々

広報こうた2月1日号の「広報でみる40年」のコーナーで、「広報紙を第1号から570号まで揃えられている方はご連絡を」と掲載しましたところ、おふたりから電話をいただきました。驚きとともに、大切にしてくれていることへの感謝の気持ちでいっぱいです。これからも広報こうたをよろしくお願いします。

## 町政 モニターだより

町内の文化財を訪ねてみたい



成恒 広子さん  
(三菱)

春爛漫、桜が今を盛りと見事に咲き誇っています。桜の花がとても愛しく感じられるこの頃、幸田の町にこんなにたくさんの桜の木があつたのかと、  
“前人樹を植えて 後人涼むを得”  
の如く、とてもうれしく思っています。

“幸田”の名称を始めとして、とても美しい名称の多い縁豊かなこの地にも、由緒ある神社、仏閣、遺跡等、立派な文化財が多くあると聞きます。町内

各地に散在する先賢の遺跡を、いつの日か隈なく尋ね歩いてみたいと思っています。ですから“広報こうた”的“幸田見てある記”をとても興味深く拝見しています。

この豊かな自然や文化財を後人のために大切に保護し、尚且つ、豊かな活力ある文化都市を目指してほしいと願ってやみません。

今年は町村合併40周年。21世紀に向けて飛躍へのステップの年となることでしょう。また、将来に向けてすでに第4次総合計画の策定作業がなされていること。1日も早い町民会館、図書館の開館が待たれるこの頃です。





## ハローキッズ

掲載写真さしあげます。  
希望者は企画課まで。

# みんな ひろば



10

サークル紹介

## 幸田F・C サッカー少年団

我が少年団は、昨年の夏休み少年スポーツ教室に集まったサッカーハーフ少年を中心に、現在62名で活動しています。指導は、ソニー幸田株式会社の有志で行い、毎週日曜日に豊坂小学校で楽しく汗を流しています。Jリーグの人気もあって、団員は増加傾向にあります。サッカーを通じて、体力・気力・友情（チームワーク）の3つをテーマに、少しでも子どもたちの人間形成に役立てればと考えています。練習は学年別紅白戦を中心に、2か月に1度対外試合を実施。今年は、地区の大会や国体デモスコア大会への参加を計画しています。またバーベキューなどのレクリエーション活動も実施する予定です。

サッカーハーフ少年少女と一緒に楽しみませんか。入団は小学4年生以上を基本とし、入団希望者は4月中の日曜日に豊坂小グラウンドまでお越しください。

代表者 露重一雄さん(岡崎市) ⑥31-7815

●この欄に登場するサークルを募集しています。ハガキにサークル名と活動内容、連絡先を書いて下記へ。



ベンネーム

出前坊や

「おたよりがタヨリ」  
広報記事の感想や親しい人への  
メッセージなど短くまとめてく  
ださい。  
「らくがきコーナー」  
マンガのキャラクターなどもO  
Kです。  
ベンネームもOKです。あて先  
は下記のとおりです。

1 平成6年度予算一般会計  
の額は、○一七億二、八〇  
〇万円。  
2 国保の加入・脱退の届出  
は、○日以内に。  
3 T.V番組「お笑い二人組」  
は大人の人気ランキング第  
○位。



50円	44400	1 82	2 2	3 10
幸田町役場	幸田町役場	●当選者の発表は、賞品の	●三月号の答え	●正解をハガキに書いて送
電話番号	555-1234	発送をもってかえさせてい	ただきます。	てください。正解者の中
住所	幸田町幸田元林一	ハガキの余った所に広報	から抽選で五名様にテレビ	は大人の人気ランキング第

の記事についての感想や、  
読んでみたい特集などを書  
いてください。

毎月五人に  
**テレカが当たる**  
**広報クイズ**



テレホンサービス 身近な情報・24時間



フリーダイヤル

ミンナノヤクバ1番

0120-378981

④情報～町内お花見スポット

## グラウンド・ゴルフ 指導者講習会

社会教育課スポーツ係(内線411)

とき 5月8日(日) 午後1時30分～  
ところ 荻谷小学校運動場(雨天は  
体育館)

講師 県グラウンド・ゴルフ協会普  
及指導員

参加資格 制限なし

申込日 当日、会場で

その他 クラブ、ボール、マーカー  
をご持参ください。(貸出しあり)

## 卓球教室

社会教育課スポーツ係(内線411)

とき 5月8日～6月26日の毎週日  
曜日(8回) 午後7時～9時

ところ 荻谷小学校体育館

定員 30人(10人未満の場合は開講  
できないこともあります)

受講料 2,000円

申込日 5月2日(月)まで

## 朗読奉仕員養成講座(中級)

社会福祉協議会(内線122)

とき 5月6日～平成7年3月17日  
の第1・3金曜日 午前10時～正午

ところ つどいの家

受講料 無料

申込日 4月20日(木)まで

## 太極拳体操

住民課国保係(内線113)

とき 4月5日～平成7年3月21日  
の第1・3火曜日 午前9時30分  
～11時

ところ 保健センター

定員 30人(男女を問わず)

講師 土田師範

受講料 無料

申込日 4月20日(木)まで

## 老人福祉センター行事

☎62-1124

- 4月6日(木) 民踊(すみれ会)  
13日(木) 日舞(赤堀会)  
20日(木) 民踊(花菱会)・煎茶  
26日(火) 民踊(山峰会)・煎茶  
27日(木) 民踊(友の会)

## その他

### 排水設備工事責任技術者・ 配管工の資格試験及び講習会

都市計画課下水道係(内線245)

	責任技術者	配管工
願書受付	4月13日(木)～4月20日(木)	
講習日	4月下旬	6月中旬
試験日	5月下旬	――

受験資格 ①高等学校、又はこれと  
同等以上の学校において、正規の土  
木建築に関する課程を修めて卒業し  
た者で、3年以上、上下水道に關する  
技術上の実務に從事した経験のある  
者。 ②引き続き5年以上、上下水道に  
關する技術上の実務に從事した  
経験のある者。

## 事業所名簿整備調査

企画課情報係(内線322)

調査日 4月20日現在(全国一斉)

調査の目的 我が国の事業所の産業、  
従業者規模などの基本構造を明らか  
にする。

調査の対象 すべての民営事業所

調査の方法 4月の下旬に県知事か  
ら任命された調査員が各事業所に伺  
いますので、よろしくご協力ください。

## 有害鳥獣の駆除

産業課農政係(内線215)

農作物などに被害を与えるカラス  
などの有害鳥獣を、銃器で駆除して  
います。安全面を十分考慮し、細心  
の注意を払って行っていますので、  
皆さんのご理解・ご協力をお願ひし  
ます。

駆除期間 10月25日までの基本的に  
毎週日曜日 午前6時～正午

駆除区域 町内一円(果樹園など)

駆除鳥獣 ドバト・キジバト・ゴイ  
サギ・カラス・カルガモ・ヒヨドリ・  
ムクドリ・サル

駆除員 額田獵友会幸田支部 10名

駆除方法 散弾銃・空気銃による。

## 4月の神経芽細胞腫検査

保健課健康係(内線183)

平成5年10月生まれの子どもを対  
象に、神経芽細胞腫検査を行います。  
4か月児健診で配布した『ろ紙』に  
尿を湿らせて、愛知県健康づくり振  
興事業団へ郵送してください。

## 寄付

ありがとうございました

赤い羽根共同募金▶中央小学校児童  
会様 金51,645円

社会福祉協議会▶大澤光男様 金  
100,000円／西益子様 金10,000  
円／杉浦きく様 ちゃんちゃんこ60  
枚

## ひとりで悩んでいないで ～少年相談室～

少年相談室を4月1日から中央公  
民館内に移動します。青少年に關す  
る悩みなど、なんでもお気軽にご相  
談ください。また、電話による相談  
も4月から相談室直通電話にてお受  
けします。

とき 毎週月・火・水曜日 午前  
8時30分～午後5時

ところ 中央公民館少年相談室  
(第3会議室)

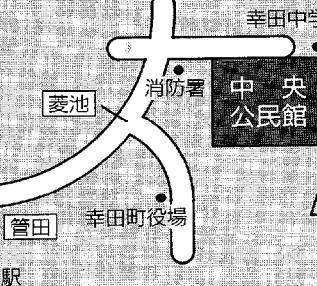
相談員 加藤忠氏

子供大歓迎

☎ 63-1188

至岡崎

至幸田駅



# お知らせ

幸田町役場 ☎62-1111

## 相談（無料）

### 行政相談

電話相談 ☎62-1111（内線141）

とき 4月20日(水) 午前9時～正午  
ところ 役場1階101会議室  
相談員 池田一市氏

### 女性相談

福祉課福祉係（内線124）

とき 4月6日、27日(水)午前10時～午後3時  
ところ 役場1階101会議室  
相談員 県女性相談員 内田良子氏

### 母子家庭相談

福祉課福祉係（内線124）

とき 毎週月曜日 午前10時～午後4時30分  
相談員 県母子相談員 小坂まり子氏

### 心配ごと相談

福祉課福祉係（内線124）

とき 毎週水曜日 午前9時～正午  
ところ 役場1階101会議室  
相談員 4月6日 立川時子氏、渡辺一雄氏／13日 都築秀雄氏、山科初子氏／20日 夏目昭次氏、三輪八重氏／27日 本田治三郎氏、山本レイ子氏

### 老人健康相談

保健課健康係（内線183）

とき 每週火・水・金曜日 午前10時～正午  
ところ 老人福祉センター

### ストップ・ザ・交通事故

	件数(人)	累計(1～2月)
死亡	0(0)	0(0)
重傷	1(1)	1(1)
軽傷	15(15)	26(28)
物損	109	196

高めようモラル守ろうルール

### 2月の事故状況

担当医 相馬駿量氏（水・金のみ）

内容 検尿、血圧測定、診察、保健指導

○相談を受ける人は、健康手帳をお持ちください。  
○曜日は、都合により変更することがあります。

### 難病相談

岡崎市医師会 ☎52-1572

とき 相談したい日時を電話予約  
ところ 岡崎市医師会難病相談室

### 催し・講座

### 油絵教室

社会教育課生涯学習係（内線413）

とき 5月14日～7月16日の毎週土曜日（10回） 午前9時30分～正午  
ところ 中央公民館中ホールほか  
講師 牧野きわ子氏  
定員 20人（先着順・町内在住在勤者）  
受講料 無料  
申込日 4月4日(月)～  
その他 絵の具セット、イーゼル、キャンバスなど持参のこと（道具をお持ちでない人は、注文販売も受け付けます）。

### 親業訓練講座

社会教育課生涯学習係（内線413）

とき 5月11日～7月13日の毎週水曜日（10回） 午前9時30分～正午  
ところ さくら会館第1研修室  
講師 親業インストラクター 横田美佐子氏  
定員 20人（先着順・町内在住勤

者で、できるだけ全回に出席できる人）

受講料 無料（ただし教材費2,000円）

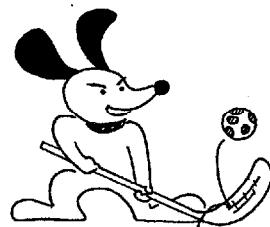
申込日 4月11日(月) 午前9時～

その他 初めて受講される人を優先することもあります。また、託児（1歳以上の子どものみ）を希望される人は、申込時にご連絡ください。

### 第2回 ジュニアユーバーサルホッケー大会

社会教育課スポーツ係（内線411）

とき 4月24日(日) 午前9時～  
ところ 勤労者体育センター及び豊坂小学校体育館  
参加資格 4年生以上の小学生男女  
申込日 4月19日(火)まで  
その他 学校で渡される申込書で、学校に申込んでください。また、当日々、体育館シューズや弁当、水筒などを各自で用意してください。



### レディースソフトテニス教室

社会教育課スポーツ係（内線411）

とき 5月12日～6月30日の毎週木曜日（8回・雨天時は順延） 午前9時30分～11時30分  
ところ 中央運動場テニスコート  
定員 30人（10人未満の場合は開講できないこともあります）  
受講料 2,000円  
申込日 4月11日(月)～4月28日(木)

### お出かけは

2月の犯罪状況	侵入盗	1
	車両関係盗	9
	その他	8
	計	18

一声かけて カギかけて

### 今月の税金と料金納付

軽自動車税	全期分
国民年金保険料	4月分
保育料	4月分
し尿くみ取り手数料	1・2・3月使用分

※納入期限 5月2日(月)

# 広報でみる40年

昭和40年～43年

うちじゅうそろつて  
一日三十分間

テレビ放送が始まって十二年たつた昭和四〇年、本町は「くらしに生かす放送利用運動」の研究指定をNHKから受けました。みだしはその時のキヤッチコピーです。これは「上い番組をうちじゅうでみて明るい家庭をつくりましょう」というのがわらいだったようです。

このよつな中、坂崎学区では「テレビ視聴状況調査」を実施し、八月十五日（第一〇三号）で結果を発表しています。その中にテレビの良い点、悪い点が掲載してありました。良い点では「珍らしいことや知らない所が見られる」「一家だんらんになる」など、悪い点では「殺人やピートルの撃ち合い」「悪いことを教える」などの回答がありました。また方も多いことでしょう。

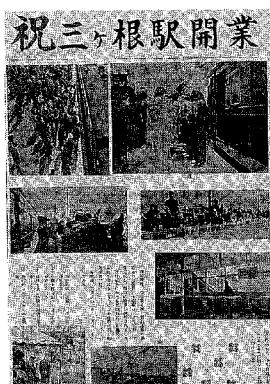
	火	曜
	おとな	こども
1	お笑い三人組	60 宇宙少年ソラン
2	柔一筋	56 少年忍者フジ丸
3	ニュース	49 アッちゃん
4	少年忍者フジ丸	47 お笑い三人組
5	事件記者	31 柔一筋
6	アッちゃん	24 わんわん保安官
7	宇宙少年ソラン	24 チビッコ大将
8	喜びも悲しみも	21 名犬ラッキー
9	たまゆら	19 そっくりショー
10	名犬ラッキー	18 次郎物語

## 地元悲願の 三ヶ根駅開業

昭和四十二年三月二  
十日、国鉄三ヶ根駅の  
旅客営業が開始されま  
した。この位置に駅を  
設置することは関係地  
元住民の悲願として、  
遠く明治四十年頃から  
半世紀余に渡つて運動

まちのあゆみ

昭和 40年	1月	町営神山住宅(第2期) 完成
	7/19	し尿処理場「清幸園」 完成
	9月	NHK「くらしに生かす放送利用運動」の研究指定を受ける
41年	2月	有線放送電話全町開始
	8/30	3代目町長に加藤泉氏就任
42年	3/20	三ヶ根駅開業
43年	5/2	幸田町商工会館完成



▶第一四〇号(昭和四十一年四月一日号)6  
広報かる

▼花の季節として私はやはり「春」を連想する。そこで、花といえれば日本人の多くは「桜」と答えるそうだ。古今和歌集などにも(桜)を歌った作品が多くあり、いかに昔から日本人に桜が愛されてゐるか理解できる。満開時の爛漫さと一瞬にして散りゆくはかなさが、日本人の心をくすぐるのだろう。▼さて、この時期になると、顔をほんのり桜色に染めた上機嫌の大人たちが、あちこちで「ザ」を剥ぎ、花の宴を繰り広げている。飲めや歌えやの大騒ぎ。情緒にひたるところではなきそつだ。と言いつつ私も嫌いではない。▼ところで、スキー場に行くと誰もががつゝよく(わらい)見えたりするが、桜の場合も同じことがいえるようだ。ウソだと思う人、夜桜見物して確かめてみては。



清水へ  
祇園をよぎる 桜月夜  
こよひ逢ふ人 みなうつしき  
b3376 藤崎晶子

編集後記

發行・幸田町 〒444-01 愛知県額田郡幸田町大字菱池字元林 1 番地 | 電話番号: 0564-62-1111 編集・総務部企画課 毎月1日・16日